

【収入保険】私の選択・加入者の声



「重なる減収でも安心」

【広島県山県郡北広島町
農事組合法人うづつき 代表 小川 和夫 さん】

経営規模＝水稲約36ヘクタール、野菜約4.4ヘクタール

水稲と野菜の二本立てで営農しています。収入保険は出荷先にかかわらず加入でき、販売収入が補償されるのが魅力です。農作物共済で一筆方式がなくなることも加入の後押しになりました。

2021年と2022年に、獣害や病害、コロナ禍の影響による米の価格低下など、収入減少の要因が重なったときは、補償があったことで安心できました。

数年前から、後継者育成のために技術を継承し栽培管理を任せていますが、近年の異常気象で、今まで経験したことのない天候が多く発生し、平年どおりにいかない年が増えています。思いがけない収入減少に対応できる収入保険は必要だと考えています。